

グローバルエージェンツ

築28年ホテルを全改装後に運営

「コンセプトはロジライク」



山崎剛社長

グローバルエージェンツ（東京都渋谷区）が札幌のホテルの再生に乗り出した。先月「ホテルクレーン札幌」を買い取り、今月15日の営業終了後から全面改装を実施。2月からは自社で運営する。同社は2013年からホテルを買い取り改装後運営するという独自のビジネスを行っており、今回で3件目となる。ホテルは築28年、全47室のブティックホテル。客室面積が平均25平米と

ゆったりサイズが特徴。「リノベーションのコンセプトはロジライク。ただ寝るようなビジネスホテルではなく、別荘のような感覚でお泊まりいただけるような内容にしたい」（山崎剛社長）

同社は、入居者同士の交流を促進する賃貸住宅「ソーシャルアパートメント」の開発・運営を行う事業がメイン。主に企業の旧社宅などをリノベし、現在35棟約2000室を展開している。

ニュース・総合